

★あけぼの★

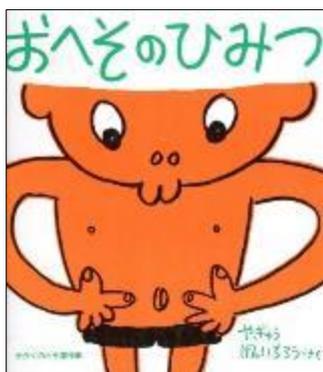
上越市立直江津南小学校

「命のふしぎ」～2月全校朝会講話より～

◆今日は、「命の不思議」について、考えてみたいと思います。まず、質問です。Q1「命って、何でしょうか？」…A1「一人に1つずつあって、一番大事なもの」、Q2「命って、どこにあるんでしょうか？」「頭？」「心臓？」「体全体？」…A2「命は、目に見えないもの」、Q3「なぜ、生きていけると言えるの？」→「自分の脈を調べてみましょう。」…A3「脈がある」「体温がある」「動ける」「食べられる」……。

◆次に、「ある・ないクイズ」をします。左の動物にはあって、右の動物にはないものはなんでしょう？正解は、「へそ」です。人間にもへそがありますね。では、なぜ、へそがあるのでしょうか。へそがなかったら、皆さんは生まれてきませんでした。では、へそのない動物たちは、どうやって生まれてきたのでしょうか。答えは、「卵」ですね。へそがあってもなくても同じ命。人間の命も動物の命も大切にしましょう！

◆「おへそのひみつ」をもっと知りたいという人は、校長室前に絵本を置いておくので、調べてみてください。



◆令和元年度も残すところ、あと2ヶ月となりました。「目指せ！あいさつ名人」「いじめ3ない運動」「ふわふわ言葉運動」「だまってせつせと清掃」にしっかり取り組み、今年度の締めくくりをしましょう！また、2月8日(土)からは、「ジッポー週間」が始まります。家での過ごし方、学習の仕方を見直すチャンスです！最後に、6年生とももうすぐお別れです。5年生は、引き継ぎをしっかりと、1年生から4年生は、感謝の気持ちを伝えるようにしましょう！

【Column(コラム)】～「差別」の反対は？～

「『差別』と反対の意味の言葉は？」と聞かれたら、何と答えるでしょうか？「平等」と答える人が多いかも知れません。でも、「差別する」とは言いますが、「平等する」とは言いません。ある人は、「差別」の反対は、「尊敬」「尊重」だと言っています。私もその通りだと思います。また、「『愛情』の反対は？」と聞かれたら、何と答えるでしょうか？ある人は、「無関心」だと言っています。このように、反対の意味を考えることによって、本当の意味が見えてくることもあるように思います。

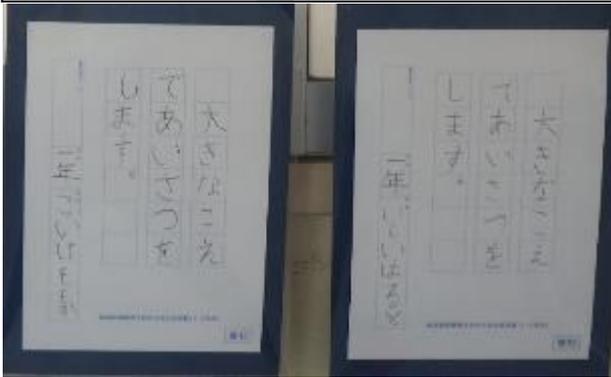
<文責 細井一貞>

のびのびと力強く～校内書き初め展～

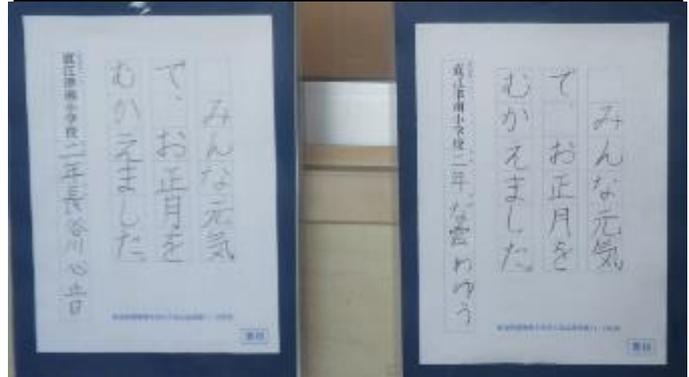
冬休み明けすぐ、1、2年生は硬筆で、3～6年生は毛筆で書き初めを行いました。冬休みの成果を十分に発揮しようと、みんな一生懸命に書きました。

校内書き初め展（1月20日～2月3日）は終わりましたが、コンクール等の入賞作品は作品が戻り次第、あけぼのコーナーなどに展示したり、紹介したりします。

書き初め初挑戦(1年)
～姿勢よく、丁寧に～



漢字と平仮名のバランスよく(2年)
～硬筆のまとめ、手本をよく見て～



毛筆で初めての書き初め(3年)
～筆遣いに気を付けよう～



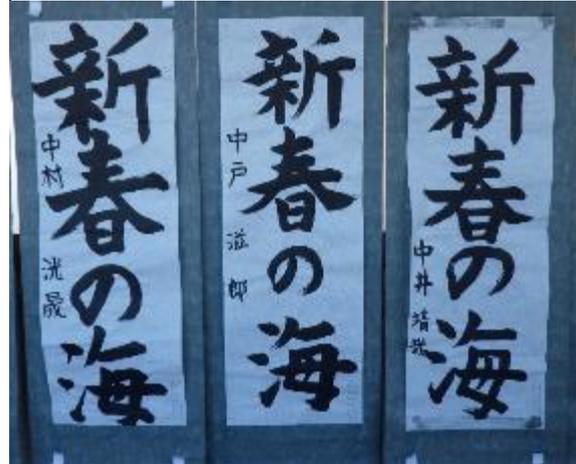
四文字の課題に挑戦(4年)
～文字の形を整えよう～



払いやはねも難しい(5年)
～文字の組立てに注意して～



習字の集大成(6年)
～堂々と、字配りに注意して～



音楽集会

2月3日に音楽集会を行いました。学年ごとに音楽の時間に学習した内容を中心に合奏や合唱をしたり、他学年の発表を鑑賞したりしました。どの学年も練習の成果がよく表れたきれいな音色が響いていました。



スキー教室は楽しい！～5, 6年生スキー教室～

1月17日、妙高池の平温泉スキー場で、直江津スキークラブインストラクターの皆さんと保護者ボランティアの皆さんのご協力のもと、スキー教室が行われました。それぞれの班で時間を惜しんで練習に励みました。



講師の皆様、ていねいに教えていただきました。ボランティアの方からは、楽しく滑れるように、たくさん手伝っていただきました。初めてスキー靴を履いた子も、上手に滑れる子も、元気な声を出し、楽しそうに滑っている様子が見られました。インストラクターとボランティアの皆様、お忙しい中、ありがとうございました。

すごいね！南っ子のがんばり！おめでとう！

上越地区俳句大会

- | | | | |
|------|----|-------|------------------------|
| <特選> | 3年 | 内山 咲彩 | 「花びらを わたしにくれた さくらの木」 |
| <入選> | 3年 | 豊田 健太 | 「まんぷくに みんなみんぜみの こもりうた」 |
| | 6年 | 祝部 由生 | 「残暑にも 勝てる大仏 高德院」 |
| | 6年 | 奥住 遥風 | 「翺雲 水の中にも 見つけたよ」 |
| | 6年 | 鈴木 舜虎 | 「夏の夜 空飛ぶイルカ 五回転」 |

「男女平等」を意識していますか？

日本は、2019年のWEF（世界経済フォーラム）発表の各国ジェンダー・ギャップ指数によると、なんと調査対象の153か国中121位とのことです。ジェンダー・ギャップ指数というのは、政治・経済・教育・健康の4分野で、男女の格差がどれだけあるかという指数のことです。日本では、政治分野で女性の閣僚や議員が非常に少なく、経済分野でも女性の管理職や経営者が少ない状況です。このことは、昔から男性よりも女性を低く見る風潮があることに起因していると考えられています。

「性差別」という言葉があります。性別を理由に人を差別することです。日本の社会では、特に性差別＝女性差別を意味します。かつては、右の「敵意的性差別」のような言い方をよく耳にしました。今は「好意的性差別」のような言い方が多くなりましたが、実は女性を労わっているようで、結局女性の社会的地位を低いままにする効果につながっています。

私たちは子どものころから男性と女性の違いについて固定的な見方を刷り込まれてきました。そして、当たり前なこと、正しいこととして教えられてきています。例えば、名簿は男性が先、青色は男で赤色は女、妻が人前で夫を「旦那」や「主人」と呼ぶのも同様です。私たちの意識の底には女性差別があるのです。

生物学的な性差は当然ありますが、社会的格差を生じさせるのは差別です。日本には女性を低く見る風潮があることを自覚して、男女が平等な社会を目指していかなければなりません。

◆敵意的性差別

- ・女のくせに口を出すな
- ・女は社会的じゃないからお茶くみが丁度いい
- ・女はすぐ泣くから大事な仕事は任せられない など

◇好意的性差別

- ・女性だと受付が明るく華やかでいいね
- ・きつい仕事は女性が可哀そう
- ・細かな手先の仕事は女性のほうが向いているね など

3月の行事予定

日	曜	行 事 予 定	給
1	日		×
2	月	学習参観・学年懇談会・PTA専門部会	○
3	火	全校朝会 同窓会入会式 栄養士 カンセラー	○
4	水	6年生を送る会	○
5	木	地域子ども会 図書館ボランティア 情報指導員	○
6	金	フッ化物洗口 委員会 ALT	○
7	土		×
8	日		×
9	月	清掃強調週間	○
10	火	全校朝会	○
11	水		○
12	木	カウンセラー	○
13	金	フッ化物洗口 式練習 委員会 ALT	○
14	土		×

日	曜	行 事 予 定	給
15	日		×
16	月		○
17	火	式練習	○
18	水	情報指導員	○
19	木	給食最終日（給食後下校） 式練習 フッ化物洗口	○
20	金	春分の日	×
21	土		×
22	日		×
23	月	3学期終業式 式練習	×
24	火	卒業式	×
25	水	年度末休業（～31日）	×
26	木	離任式	×
27	金		×

